

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities

1963年3月23日創立 週報2749号

2020-21年度

第2730地区 **鹿児島西ロータリークラブ**

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク

第2796回例会

10月は地域社会の経済発展月間

川畑 宏二 会 長 菊永 幹 事 昭二郎

会報雑誌委員長 天本 美信

2020年(令和2年)10月21日

◆ 例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3-1 山形屋7F 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30 ◆事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F TEL:099-223-5902 FAX:099-223-7507

本日の主要プログラム

「1955年からの桜島南岳山頂噴火期の火山災害 ~特に、2020年6月4日の噴火について考える」 京都大学 防災研究所 教授 井 口



- ① ロータリーソング(手に手つないで)
- ② 会長あいさつ

- ③ 会 務 報 告
- ④ 出席報告
- ⑤ ニコニコBOX披露

会長挨拶 川 畑 宏 火山と地域経済

今月は「地域社会の経済発展」月間です。活火山 と共存する地域社会にとって、経済活動や生活に大 きな影響を与える桜島の挙動からは常に目が離せま せん。大規模な噴火が起きた場合、交通インフラが 遮断され、食料や物資の輸送にも甚大な影響が出て 都市機能が麻痺する可能性があります。

20世紀以降に日本が経験した最大の噴火である 1914年の桜島の大正噴火では、6つの集落が火山 灰、軽石、溶岩流に埋没し、噴火開始から8時間後 に鹿児島と桜島の間の海域でマグニチュード7.1の 地震が発生しました。大規模噴火で放出された火山 灰は大隅半島側にも厚く堆積し、カムチャツカ半島 にまで達しています。

大正噴火当時とは比較にならないほど高度化・都 市化された現代社会では、通信網や交通網が複雑に 整備されており、大量の火山灰の堆積や地震を伴う 大規模噴火は、航空路、高速道路網、鉄道網の機能 不全や物流・経済活動の低下を招きます。

本日は、桜島火山観測所で40年近く火山活動の 研究に従事されている京都大学防災研究所・火山活動 研究センターの井口正人教授より桜島の動向について 卓話を賜ります。前回の講演(2012年7月25日・第2 418回例会)では、噴火活動の源である錦江湾北部 の姶良カルデラの地下約10kmのマグマ溜りの蓄積量 が年々増加していると指摘されました。その当時 は、昭和火口の噴火活動が2009年以降、急激に活発 になり、3年連続で年間の爆発回数が最多記録を更新 していました。(図1(a))

最近の5年で注目すべきは、桜島直下のマグマの 通り道が変化し、活動期と静穏期を繰り返しなが ら、噴火活動の中心が昭和火口から爆発力の強い南 岳に移っていることです。(図1(b))

2015年8月には、南岳地下を震源とする火山性地 震が多発し、気象庁は噴火警戒レベルを初めて4(避 難準備)に引き上げました。17日後にはレベル3(入 山規制)に引き下げましたが、今年6月には火口から 3キロ地点で大きな噴石が確認される爆発があり、 現在も火口周辺警報が継続中です。

日々変化する桜島の状況を正しく理解し、災害リ スクに対して防災意識をもつことは持続的な地域経 済の発展を考えるうえで重要です。

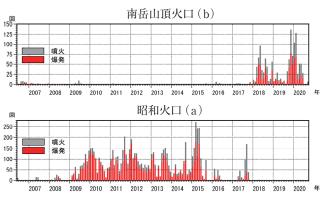


図1 桜島の月別噴火回数と爆発回数

出典:「桜島の火山活動解説資料(令和2年9月)」 福岡管区気象台・地域火山監視・警報センター鹿児島地方気象台



台湾事情と台湾のコロナ対策

鹿児島大学共通教育センター 非常勤講師 米田 智美 様 (台湾出身)

台湾はかつて、海賊、感染症、阿片などが蔓延 し、作物も育たない荒地で、清朝は「化外の地」 として見捨てたのでした。日本が統治するように なってから、インフラ整備がなされ、感染症も 減っていきました。台湾人は今でも感謝の念を忘 れず、日本の災害時に多額の義援金と人的支援を したことからも伺われます。日本と台湾は深い絆 で結ばれています。台湾の新型コロナウイルスへ の迅速で的確な対応は国際社会から高く評価され ています。台湾が新型コロナウイルスを抑え込む ことができた要因には3つのポイントがあると考 えられます; (1) SARSからの教訓 (2) 政府の 初動(3)台湾に根付く民主主義と社会の共感力。 WHOに加盟できないという現実の中で、「守護台 湾」が浸透して官民協働で台湾を守ったのだと思 います。

次回 予告

10月28日(水) 12:30~ 山形屋 上川ガバナー補佐訪問

■前回の例会(10月14日)の報告 ■9月30日例会の報告

会 員 数	67 (61) 名
出席数	30名
出席率	49.18 %

出席率	46.67 %
訂正出席数	39 名
訂正出席率	65.00 %

前回の例会記録(10月14日分)

〈プログラム〉

「台湾事情と台湾のコロナ対策」 鹿児島大学非常勤講師 元米山学友会会長・元米山奨学生 米田 智美 様

〈幹事ゲスト〉

鹿児島大学法文学部教授 米田 孝一 様

〈ビジター〉 なし

〈理事会報告〉

- ・大和証券鹿児島支店の増喜裕二支店長の入会が承認 されました。
- ・鹿児島高校の職業選択フオーラムが、同校の要請に より本年は中止となりました。

BOX

川畑宏二君、菊永昭二郎君

米田様、本日はお忙しい中、卓話をお引き受け下さ りありがとうございます。卓話を楽しみにしております。

> 小計 2,000 円 累計 177,000 円

鹿児島西プロバスクラブ例会のご案内

●日 時:11月12日(木) 12:30~14:00

会場:山形屋 ぐるめ館2F

●会 費:1,500円

プログラム:会員卓話

福田 健夫 会員 「薬のおはなし」

※ご出席される方は11月9日(月)までに 事務局へお申し込みください。

市内RC例会プログラム

東南RC 10月27日(火) 夜間例会 東RC 10月22日(木) $10/24(\pm)$ 鹿児島 夜間例会に変更 18:30~ 城西RC 10月27日(火) 休会 アートホテル 北RC 10月22日(木) 外部卓話 鹿児島 南RC 10月28日(水) 外部卓話 10月22日(木) ガバナー補佐訪問 東急 REI 西南RC 10月28日(水) クラブフォーラム R C 10月23日(金) 会員卓話 山形屋 令和RC 10月26日(月) クラブフォーラム 鹿RC 米丸 良幸 会員 魔児島大学 11月 6日(金) 会員卓話 会員卓話 山形屋 中央RC 10月26日(月) 新入会員自己紹介

Eメール・アドレス info@kagoshima-w-rc.jp 鹿児島西RC ホームページ・アドレス http://www.kagoshima-w-rc.jp/

RIのホームページアドレス 日本のホームページアドレス 日本のホームページアドレス https://www.rotary.or.jp/ 第2730地区ホームページアドレス https://www.2730rc.jp/

https://www.rotary.org/



サンロイヤル

東急REI

サンロイヤル

ゆうづき

東急REI

鹿児島大学 稲盛記念館